

共用品推進機構だより 2015年12月25日(35)

目次

(158) 共用品推進機構関連記事

▽「早寝早起き・笑顔が健康の秘訣／星川安之」

▽「わたしは共用品 醤油差し／星川安之」

▽「ブログを更新しました！」

(159) 製品関連記事

▽「オンキヨー、耳当て部分で操作可能」

▽「非接触型の赤外線体温計／テブラ・ブランズ」

▽「見やすく押しやすい／キヤノン」

▽「高齢者に体操指導介 護向けロボ 複雑な動き可能に／富士ソフト」

(160) 新刊紹介

▽『自閉症・発達障害を疑われたとき・疑ったとき

不安を笑顔へ変える乳幼児期のLST』

▽『光を失って心が見えた 全盲先生のメッセージ』

▽『発達が気になる乳・幼児のこころ育て、ことば育て

子どもを育む話 100選』

(158) 共用品推進機構関連記事

▼「早寝早起き・笑顔が健康の秘訣／星川安之」

65才以上の方が登録する人材派遣会社があります。その名も「高齢社」。登録者は今までの経験を活かし、幅広い分野で活躍しています。また「高齢者なんでも調査団」の団員でもあります。これは企業や公的機関からの「高齢者の意見を聞きたい」というニーズに応じて発足し、以来実績をあげています。

最近では、日本で一番大きな福祉機器展の主催者から「いつまでも元気で働くコツを知りたい」という依頼がありました。調査団ではアンケートを実施し、249名から回答を得ました。

回答内容は「健康」、「身だしなみ」、「仕事」の3つに大きく分類されました。

回答で多かったのは、早寝早起きをする、バランスの良い食事をする、毎日歩く、服装など常に気をつける、いつでも笑顔でいる、自分から元気にあいさつをする、人の話をよく聞く、知識を収集する、楽しく仕事をする、働けることに感謝する、などでこれらを「いつまでも元気で働くコツの10カ条」としてまとめました。

こうしてみると、「元気」には身体と気持ちの元気があり、その「元気」は、働くことによって持続されると実感している人が多いことが読み取れます。このアンケート結果を立体的に展示した「いつまでも元気で働く10のコツ展」が、10月に都内で開催された「第42回国際福祉機器展 H. C. R. 2015 特別企画」において設けられました。

(エルダリープレス—シニアライフ版— 2015年11月号25面より抜粋)

▼「わたしは共用品 醤油差し／星川安之」

目の不自由な人の不便さの一つが、液体をコップやお皿に注ぐことです。コップに注ぐ時は、片方の手でコップを持ち、注いでいく重さを確認したりスプーンをコップの中で注ぎたい高さに構えながら注ぐなどのやり方をしています。

目が不自由であると、どのくらいの時間、醤油差しを傾けていると適量がお皿に注がれるかがわかりません。そのため、視覚障がい者用醤油差しなるものが発売されたのは、30年以上前のことです。

それは上部を押すとへこむフタがついたもの。この醤油差しの優れたところは、間違っても倒しまっても醤油がこぼれない仕組みと、上部の蓋を一回押すと0.5ccだけでてくる仕組みとなっているところです。

30年たった今、この機能を受け継いだ醤油差しがお寿司屋さんでも活躍しています。逆さまにしてネタが落ちてしまう軍艦巻等には、欠かせない道具となっています。

(シルバー産業新聞 11月10日17面より抜粋)

▼「ブログを更新しました！」

・来年もどうぞよろしくお願いたします
共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

（159）製品関連記事

▼「オンキヨー、耳当て部分で操作可能」

オンキヨーは12月中にもヘッドホン「Bluetooth 対応密閉型ステレオヘッドホン H500BT」を発売する。耳あての部分にタッチパネルのコントロール機能を搭載した。

タッチしたり指をスライドさせたりすると再生や停止、トラックの変更や音量調整ができる。ハンズフリー通話にも対応する。ケーブルを接続すると高音質なハイレゾリューション（ハイレゾ）音源を再生できる。

（日経産業新聞 12月18日12面より抜粋）

▼「非接触型の赤外線体温計／テブラ・ブランド」

米コロラド州に本拠を置くテブラ・ブランド（Tevra Brands）は、非接触型の赤外線体温計「ファミリーファースト・ビジオフォーカス（Family 1st VisioFocus）」を発売した。温度を計測する人や物の表面上に計測データを投影できる世界初のユニークな機構を採用。例えば高熱を出してぐったりしている乳幼児の額の上に、非接触で測定した本人の体温をデジタル表示で直接映し出せるので、寝ている病人を起こしてしまう心配がない。

既存の体温計のようにわきの下に挟まずに検温できるので衛生的でもある。哺乳瓶に入ったミルクやベビーフード、浴槽、子供部屋や赤ん坊の足などの温度も測定可能。

（日経産業新聞 海外ニューフェース 12月18日17面より抜粋）

▼「見やすく押しやすい／キヤノン」

キヤノンの電卓「くっきりはっきり電卓（HF-1000T）」は、ボタン電池より買いやすく交換も簡単な単4電池と太陽電池の併用。周囲の明るさに合わせて自動的に電池が切り替わり、暗い場所でもくっきり画面が表示される。

税込み計算も、あらかじめ税率が設定できる。

見やすい画面は10桁表示。大型キーで押しやすく、片手で持てる幅と重さ。
(朝日新聞 12月21日26面より抜粋)

▼「高齢者に体操指導介 護向けロボ 複雑な動き可能に／富士ソフト」

富士ソフトは介護施設向けの機能を強化したヒト型ロボット「パルロ」の新型機を21日から販売すると発表した。肩や肘の可動域を広げて複雑な動きができるようにした。

10年から販売しているパルロに「高齢者福祉施設向けモデルⅡ」を加えた。高さ40cm、重量1.8kgのロボット。実績肩と肘に関節を追加して可動域を広げた。肩を回したり上下に動かしたりでき、肩甲骨付近の筋肉を鍛えられる。座位で膝を伸ばしたり足踏みしたりする体操プログラムも追加した。富士ソフトは14年度に神奈川県藤沢市で、高齢者向け運動プログラムにパルロを提供した。3カ月程度の実験で認知症の予防や身体機能の改善などの効果があった。

(日経産業新聞 12月21日7面より抜粋)

(160) 新刊紹介

▼『自閉症・発達障害を疑われたとき・疑ったとき

不安を笑顔へ変える乳幼児期のLST』

毎日のちょっとした練習で発達障害の子どもは大きく成長する！発達の問題を抱えていない子どもにも活用可能な、乳幼児期のLST（ライフスキルトレーニング）を紹介する。就学後のアドバイスも収録。

著：平岩幹男（ひらいわ・みきお）

発行：合同出版

本体価格：1600円（税別）

ISBN：978-4-7726-1259-3

▼『光を失って心が見えた 全盲先生のメッセージ』

34歳で全盲になった中学校教師が、家族の励まし、視覚障がいの高校教師との出会い、周囲の人たちの支えによって復職を決意。養護学校、盲学校

勤務を経て公立中学校教師に復帰するまでを自ら記したノンフィクション。

著：新井淑則（あらい・よしのり）

発行：金の星社

本体価格：1400 円（税別）

ISBN：978-4-323-06090-3

▼『発達が気になる乳・幼児のこころ育て、ことば育て
子どもを育む話 100 選』

著者の十数年にわたる発達相談の内容を、90 のお話と 10 のコラムで再現。乳・幼児の可能性を伸ばす、エビデンス（証拠）のある発達心理学のアプローチを、日々の生活の中で実践できるようにアドバイスします。

著：有川宏幸（ありかわ・ひろゆき）

発行：ジアース教育新社

本体価格：1700 円（税別）

ISBN：978-4-86371-326-0

（編集後記）

今日の午後、一年の締めくくりとして、共用品推進機構事務局で忘年会を行いました。残念ながら、全員集合というわけにはいきませんでした。出席できるメンバーだけで、食事をしながら今年一年を振り返りました。

JIS を基にした国際規格の発行、海外での展示会、新しい企画立案、それぞれの担当者が多くの人たちに助けていただきながら、進めています。また、標準化の分野では、職員 2 名が表彰されるといった喜ばしい出来事もありました。

今年もあとわずかとなりました。今年一年、大変お世話になり、ありがとうございました。来年もどうぞよろしく願いいたします。（金丸淳子）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>